

序

「栄養の指導」を業とする管理栄養士・栄養士は、それぞれの知識・技術によって幅広く栄養・食生活の側面から人々の健康づくりを支援する専門職です。

「栄養の指導」業務は、多岐にわたり、職域ごと、職務ごとに栄養の科学に関する高度の専門知識が必要です。一方、業務の推進には、実態の把握、分析、計画、実施、評価を行う技能が必要となります。また、保健、医療、福祉等の分野の専門職相互が連携した活動が健康づくりに重要となっています。

本書『管理栄養士・栄養士必携—データ・資料集—』は、管理栄養士・栄養士の日常業務に関連する法令・通知等と各種項目についての内容とデータを更新し、さらに毎年の改訂で新しい内容を追加し、もれなく収録してあります。有効にご活用下さい。

また、管理栄養士・栄養士を目指す学生にとっては、「栄養の指導」活動の幅広い領域を学習する動機づけとなるでしょう。

皆様方のご活用を期待すると共に、次年度の編集にあたり、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

平成 29 年 3 月 1 日

公益社団法人 日本栄養士会
会長 小 松 龍 史